2024年度第2回代表幹事会 議事録

懸陵東京同窓会

1．日時：2025年1月19日(金) １６：００ ～ １８：００
2．場所：新宿３丁目ビッグスビル店［6号室]
3．参加：久保田会長、山岸副会長、小松副会長、百瀬幹事長、福井総務委員長、松澤事務局長、森本総会支援委員長、戸田広報委員長、小林会計委員長、衣袋縣陵レディース委員長、伊藤渉外委員長、濱田メディア戦略推進委員長、岡田実行委員長　13名参加
4．議事

(1) 第58回総会懇親会の総括と課題（岡田実行委員長）
（岡田実行委員長が資料に基づき説明、詳細は資料を参照）
- 日時：2025年6月14日(土) 12:30-16:00
  場所：アルカディア市ヶ谷（私学会館）３階富士の間
  会の名称：縣陵47回
  テーマ：KEEP WALKING #縣陵トーキョウ同窓会
- ３月の幹事会にて予算案を提出予定

※ 原案通り、全員一致で承認

(2) 2025年度役員の変更について(福井総務委員長)
（福井総務委員長が資料に基づいて説明）
- 実行委員会のメンバーが高46回から高47回に変更
- 高47回岡田実行委員長が高46回神保さんに代わり代表幹事に就任
- 高48回丸山さんが総会支援委員に、高52回名取さんが広報委員に就任

※ 全員一致で承認したので、１月の幹事会で承認を目指す

(3) 母校との連携に状況と若手開拓の状況について
（二木次世代委員長が体調不良で欠席のため、百瀬幹事長が代読し全員の了承を得た）
(母校との連携状況)
- 連携のトライアルとして、1/24に母校で開催される「課題探究発表会」に若手同窓生をアドバイザーとして参加してもらう対応を支援

（支援内容：母校からのニーズ整理、若手同窓生(卒業10年までの方)への声掛け、参加者とりまとめ等)
- 来年度以降の連携について、腰原校長先生と協議を進めているが校長先生多忙の為なかなか協議が進んでいない状況。２月か３月に１回訪問し打ち合わせ予定。

(若手開拓)
- 定期イベントとして「お酒の勉強会」を1/18に実施したが、参加者は３名に留ま

った。受験生を抱えている同窓生から参加できないとの声が何名か出ており、開催時期として1月が適切なのか検討が必要。次回は4月開催を予定。

(4) 会費未納者対策と会報発送方法の変更について

（議論の結果、以下の方針を全会一致で確認したので幹事会で報告予定）

・ 東京同窓会に於いても、本部同窓会と同様に、会費納付者だけに「会報あがた」を送る（会費未納者には送付しない）こととし、2025年4月に送付する「会報あがた」やチラシでその旨の周知を図る。
・ 2026年送付分から会費未納者には送らない。会費未納者にはホームページで閲覧してもらうようにする。
・ 6月の総会・懇親会で配布・回収するアンケートを活用して、紙の「会報あがた」の送付を希望する人には会費納付をしてもらうか、未納の場合は料金受取人払いでの送付を検討する。
・ 6月の総会・懇親会で行うアンケートで、「会報あがた」の送付方法についても合わせて質問項目を設けてみるのはどうかという案も出たが、会報「あがた」による配布方法変更の告知は6月より前のため、タイミングが合わないのではないか、という意見もあった。
・ 同窓会活動には会員による会費納付が必要であることを理解してもらうため、納付された会費の使途を「会報あがた」を始め、東京同窓会の総会等でもアピールしていく。

  (2024年) 会費収入 40万円+広告収入 50万円 ⇔ 同窓会活動費 約200万円

  つまり、現状の収入では会の運営固定的な経費の半分しか賄えていない。
・ 「会報あがた」の広告料は約20年間変更していないので、広告料のアップも検討する。
・ 現在、2,574名に会報を送付しているが、約6%に当たる163名に未達となっている。会員の住所変更の際の連絡方法の徹底を周知することで、無駄な郵送費を抑える必要がある。
・ 会報の発送に当たっては、信書に該当する可能性が高く郵便を使用せざるを得ないため、郵便代の値上げとともに郵送費が値上がりしている状況にある。

  今年については、送付に関係するこの値上がりは理解した上で取り組んでよいのではないか。
・ 東京同窓会の総会懇親会や縣陵レディース行事の際に、会費未納者からは会費を納めてもらうこととする。（大原則：会費納付者だけが参加できる）

(5) 今後の幹事会の開催日の設定について(松澤事務局長)

・ 会場の予約が数か月先まで埋まる状態のため、コロナ前のように平日開催も検討

したが、実行委員会のメンバーが土日開催を望んでいることから、今後も土日開催で進めていく。

・　１年間の開催日を年度内に決めて幹事会メンバーに周知することとする。

(6) 会計監査の日程について(百瀬)

・　４月の第一週に開催できるよう関係者の日程調整を進める。
・　会計委員長と財政委員長は、１月末で仮決算を行い、４月の第一週に会計監査ができるよう準備していく。

(7) 縣陵レディースの今年度の行事結果について(衣袋縣陵レディース委員長)

（衣袋委員長から資料に基づいて報告があった）

・　10 月 26 日に実施　43 名参加
・　印刷費が嵩んだこと等の影響で約 3,000 円の赤字となってしまった。

郵便代金の値上げで、案内状送付料だけでも 15,000 円程度の増額になるので、2025 年度の同窓会予算の増額をお願いしたい。

➡　現在の 15 万円で赤字が出ないように調整して頂きたい。また、参加者は会費納付者に限定するか、会費未納者からは参加に当たり会費を納めてもらう事などが必要。

・　予算内執行を最優先にするが、より多くの女性会員に対して参加を呼び掛けて会費入を促進するためには、名簿の充実と郵送費や印刷費の高騰を考えると、ある程度の予算額増は必要と考える。

(8) 東京同窓連の新年懇親会について(伊藤渉外委員長)

日時：２月１日(土) 11:30-14:00
場所：アルカディア市ヶ谷３階富士の間
縣陵からの参加予定者数：１２名(他校比最多)

(9) 縣陵 100 周年記念事業・建設委員会からの報告（小松副会長）

・　前回の幹事会で報告しましたように 12 月 12 日の建設委員会にて東側案で進めることが決定されました。（議事録参照）
・　現在、1 月中を目標に基本東側案を作成中です。

(10)　ハラスメント事例の発生について(百瀬幹事長)

（百瀬幹事長より説明）

・　大変残念ですが、縣陵幹事会や同窓連行事に於いてセクハラ事案が発生した。
・　**全てのハラスメントは民法の「不法行為」になりうる行為**でありますので、東京

同窓会としては、セクハラその他のハラスメントを撲滅していくため、ハラスメントに関する会員の理解を深めるとともに、事実確認が取れた場合に、ハラスメント行為者には行事への参加拒否・東京同窓会からの除名など厳しい措置を取ることとしたい。

※ 全会一致で承認されたので、次の幹事会でも報告し、再発防止を目指す。

18：00 に閉会した。

以　　上